



# らくらくスマートフォンme

'18.2

ISSUE DATE:

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

取扱説明書 F-03K

# はじめに

「F-03K」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用の前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

## 取扱説明書の構成

### 「かんたん操作ガイド」(冊子)

本端末の代表的な機能の操作方法を説明した取扱説明書です。説明に沿って操作することで、F-03Kの基本的な機能が使えるようになります。

### 「らくらくスマートフォンmeをお使いになる前に」(冊子)

本端末をご利用いただく際の大切なお知らせをまとめています。ドコモnanoUIMカード、microSDカード、電池パックの取り付け方法や充電のしかたなどはこの冊子をご覧ください。

### 「使いかたガイド」(本端末に搭載)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

#### 〈操作手順〉

ホーム画面で「使いかたガイド」▶検索方法を選択  
初回起動時は、画面の指示に従って「取扱説明書」アプリをダウンロードする必要があります。

### 「取扱説明書」(PDFファイル)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

#### 〈パソコンから〉

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/f03k/index.html>

※最新情報がダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

## 本書の見かた

- ・「F-03K」を「本端末」と表記しています。
- ・本書に掲載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。また、ホーム画面はお客様の契約状態によって異なります。
- ・「アプリ追加用ホーム」を主体に説明しています。
- ・本書は端末の色が「ブルー」、配色テーマの設定が「ブルー」の場合で説明しています。
- ・「認証操作」という表記は、機能に応じて暗証番号やパスワードなどを入力する操作を表しています。
- ・操作の説明では、ボタンを押す動作をイラスト(→p.19)で表現している箇所があります。
- ・代表的な操作の方法を説明しています。また、操作手順の一部を簡略化して表記しています。

### 1 ホーム画面で【メール】

ホーム画面で をタッチします。

### 2 【送受信履歴】▶【受信した人】／【送信した人】

をタッチします。

目的に沿って【受信した人】または【送信した人】と表示されているところをタッチします。

履歴の一覧が表示されます。

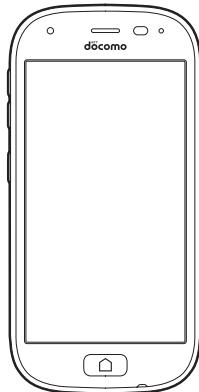
- ・【受信履歴を削除する】／【送信履歴を削除する】をタッチすると、履歴をすべて削除できます。
- ・履歴を選択すると、メールの作成、電話帳に登録、履歴の削除の操作ができます。

操作の結果と補足的な説明をしています。

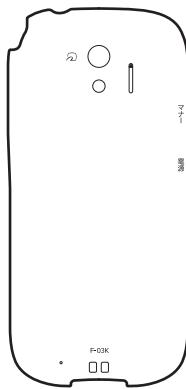
- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・本書の内容やホームページのURLおよび記載内容は、将来予告なしに変更することがあります。

## 本体付属品

### ■F-03K本体（保証書付き）



### ■リアカバー F90



### ■かんたん操作ガイド



### ■らくらくスマートフォンmeをお使いになる前に



### ■電池パック F35



### ■卓上ホルダ F46



- 本端末に対応するオプション品（別売）は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。

<https://www.mydocomo.com/onlineshop/options/index.html>

# 目次

■本体付属品	1
■本端末のご利用について	4
■安全上のご注意（必ずお守りください）	5
■取り扱い上のご注意	11
■防水／防塵、耐衝撃性能	15
<b>ご使用前の確認と設定</b>	<b>19</b>
各部の名称と機能	19
ドコモ nanoUIM カード	20
microSD カード	21
電池パック	22
充電	23
電源を入れる／切る	25
基本操作	26
初期設定	28
お知らせランプの見かた	28
ホーム画面	29
画面表示／アイコン	30
分割画面	32
アプリについて	32
らくらくホンセンター	35
使いかたガイド	35
どこでもヘルプ	36
文字入力	36
<b>電話</b>	<b>41</b>
電話／ビデオ通話をかける	41
電話／ビデオ通話を受ける	43
通話中の操作	44
発着信履歴	45
伝言メモ	46
通話メモ	46
ワンタッチダイヤル	47
電話の設定	47
電話帳	49
自分の電話番号	51
<b>メール／インターネット</b>	<b>52</b>
メール	52
パソコンメール	57
Gmail	60
SMS	61
緊急速報「エリアメール」	62
インターネット	63
らくらくコミュニティ	66
ファミリーページ	67
<b>データ通信</b>	<b>68</b>
Bluetooth® 通信	68
NFC 通信	69
外部機器接続	70
<b>アプリ</b>	<b>71</b>
d メニュー	71
d マーケット	71
Play ストア	71
しゃべってコンシェル	72
おサイフケータイ	72
テレビ	75
カメラ・ビデオ	78
アルバム	84
地図／GPS 機能	85
メモ	87
スケジュール	88
日覚まし	89
お知らせタイマー	89
電卓	89
検索	90
ドコモデータコピー	90
歩数計	92
<b>本体設定</b>	<b>93</b>
設定メニュー	93
自分の電話番号	94
簡単モード切替	94
画面・ランプの設定	95
音・振動・タッチの設定	97
通信の設定	99
セキュリティの設定	103
ドコモのサービス／クラウド	107
エコモードの設定	107
Google	108
アプリケーションの削除	108
アカウント	108
保存領域	109
自分からだ設定	109
バックアップ・リセット	110
日付と時刻の設定	110
カメラキー長押し動作の切替	110
印刷	111
端末情報	111
高度な設定	112
<b>海外利用</b>	<b>115</b>
国際ローミング（WORLD WING）の概要	115
海外で利用可能なサービス	115
海外でご利用になる前に	116
滞在先で電話をかける／受ける	117
国際ローミングの設定	118

---

**付録／索引 ..... 120**

トラブルシューティング (FAQ) .....	120
あんしん遠隔サポート .....	124
保証とアフターサービス .....	124
ソフトウェアアップデート .....	126
主な仕様<仕様確認中> .....	127
携帯電話機の比吸収率 (SAR) .....	129
Specific Absorption Rate(SAR) of Mobile Phones .....	129
輸出管理規制 .....	133
知的財産権 .....	133
SIM ロック解除 .....	135
索引 .....	136

## 本端末のご利用について

- ・本端末は、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS・無線LAN方式に対応しています。
- ・本端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所、LTEサービスエリアおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態アイコンが4本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることができますので、ご了承ください。
- ・本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- ・本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- ・お客様が自身で本端末に登録された情報内容は、定期的にメモを取ったり、microSDカードやパソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリやアクセスしたサイトなどによっては、お客様の端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用されるアプリやサイトなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- ・本端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- ・本端末はiモードのサイト（番組）への接続、iアプリなどには対応しておりません。
- ・本端末では、ドコモnanoUIMカードのみご利用になります。ドコモminiUIMカード、ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてドコモnanoUIMカードにお取り替えください。
- ・本端末では、マナーモードの設定に関わらず、カメラ起動中のスクリーンショット音、シャッター音、オートフォーカスロック音、セルフタイマーのカウントダウン音、BluetoothLE設定のFind Me通知音、エアメールの着信音は鳴ります。
- ・お客様の電話番号（自局電話番号）は、ホーム画面で「自分の電話番号」をタッチしてご確認いただけます。
- ・本端末は、データの同期や最新ソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信などを一部自動的に行う仕様となっています。また、アプリのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケットパック／パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- ・本端末のソフトウェアを最新の状態に更新することができます。→p.126
- ・端末の品質改善に対応したアップデートを行うことがあります。バージョンアップ後に、古いバージョンで使用していたアプリが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- ・ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・microSDカードや本体メモリの空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- ・アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ・Google LLCが提供するアプリを含む第三者提供サービスおよびアプリのご利用にあたっては、Google<sup>TM</sup>および各提供元が定める各利用規約などをご確認ください。当該サービスおよびアプリに起因するすべての不具合について、当社では一切責任を負いかねます。
- ・利用規約などが表示された場合は、画面に従って操作してください。
- ・本端末では、あらかじめインストールされているアプリのほか、Playストアやdメニューの「お客様サポート」からダウンロードできるアプリをご利用になります。
- ・万が一本端末を紛失した場合は、Gmail<sup>TM</sup>、Google Play<sup>TM</sup>などのGoogleサービスや、SNSなどのサービスを他人に利用されないように、パソコンからパスワード変更や無効化を行ってください。

- ・紛失に備えロック画面を設定し、端末のセキュリティを確保してください。→p.104
- ・spモード、mopera Uおよびビジネスmoperaインターネット以外のプロバイダはサポートしておりません。
- ・テザリングのご利用には、パケットパック／パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- ・ご利用時の料金など詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

- ・ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ・次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷（※2）を負う可能性が想定される場合および物的損害（※3）の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。  
 ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。  
 ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。
- ・次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

### ■「安全上のご注意」は次の項目に分けて説明しています。

本端末、電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモ nanoUIMカードの取り扱い（共通）	5
本端末の取り扱い	7
電池パックの取り扱い	8
アダプタ、卓上ホルダの取り扱い	9
ドコモnanoUIMカードの取り扱い	10
医用電気機器近くでの取り扱い	10
材質一覧	10

## ◆本端末、電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモnanoUIMカードの取り扱い（共通）

### △危険

	高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
	電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

	砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。 防水・防塵性能については以下をご参照ください。 →p.15 「防水／防塵、耐衝撃性能」
--	--

	水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。 防水性能については以下をご参照ください。 →p.15 「防水／防塵、耐衝撃性能」
--	--



**禁止** 本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

\*ご注意いただきたい例

- ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



**分解、改造をしないでください。**

**分解禁止**

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



**水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。**

**水濡れ禁止**

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→p.15 「防水／防塵、耐衝撃性能」



**充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。**

**水濡れ禁止**

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→p.15 「防水／防塵、耐衝撃性能」



**オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。**

**指示**

指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## ⚠️ 警告



**落とさせる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。**

**禁止**

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



**充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。**

**禁止**

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



**使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。**

**禁止**

火災、やけどなどの原因となります。



**所定の充電時間を超えて充電が完了しない場合は、充電を中止してください。**

**指示**

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



**ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。**

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。

(おサイフケータイロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください)



**使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。**

- ・電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く。

- ・本端末の電源を切る。

- ・電池パックを本端末から取り外す。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## ⚠️ 注意



**破損したまま使用しないでください。**

**火災、やけど、けがなどの原因となります。**



**ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。**

落下して、けがなどの原因となります。



**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。**

**火災、やけど、感電などの原因となります。**

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

→p.15 「防水／防塵、耐衝撃性能」



**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。**

けがなどの原因となります。



**乳幼児の手の届く場所に置かないでください。**

**誤飲、けが、感電などの原因となります。**



**本端末を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。**

アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本端末や電池パック・アダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触るとお客様の体质や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

## ◆本端末の取り扱い

### ⚠ 危険



釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど

過度な力を加えないでください。

やけど、けがなどの原因となります。



本端末内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### ⚠ 警告



ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



本端末内のドコモnanoUIMカードやmicroSDカードの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、ドコモnanoUIMカードやmicroSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内の使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内の使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本端末から大きな音ができます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

## △注意

 禁止 ワンセグアンテナ、ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。  
けがなどの事故の原因となります。

 禁止 モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。  
けがなどの事故の原因となります。

 禁止 ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつかないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

 禁止 リアカバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。

リアカバーが破損し、けがなどの原因となります。

 禁止 リアカバーを取り付けるときは、指などの体の一部を挟まないでください。

けがなどの原因となります。

 禁止 リアカバーを外したまま使用しないでください。

やけど、けが、感電などの原因となります。

 指示 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

 指示 本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体质や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について→p.10「材質一覧」

 指示 本端末の受話口、スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。

 指示 ディスプレイを見る際は、十分明るい場所である程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

## △危険



テレビ視聴時以外ではワンセグアンテナを収納してください。

 禁止 ワンセグアンテナを引き出したままで通話などをする、本人や他の人、周囲の物に当たり、けがなどの事故の原因となります。

## ◆電池パックの取り扱い



金属片（ネックレスやヘアピンなど）や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パックを本端末にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。  
また、電池パックを本端末からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パックを本端末に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめてください。  
誤った向きで取り付けると、電池パックの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パック内部の物質などが目の中に入った場合は、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。  
電池パック内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

## △警告



異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パック内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。  
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが電池パックに噛みつかないようご注意ください。  
電池パックの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ⚠ 注意



電池パック内部の物質などが漏れた場合は、  
顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでく  
ださい。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。  
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や  
衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い  
流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師  
の診療を受けてください。



一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。ま  
た、環境破壊の原因となります。不要となった電  
池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁して  
からドコモショップなど窓口にお持ちいただき  
か、回収を行っている市区町村の指示に従ってく  
ださい。



濡れた電池パックを使用したり充電したりし  
ないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ◆アダプタ、卓上ホルダの取り扱い

### ⚠ 警告



アダプタのコードが傷んだら使用しないでく  
ださい。

火災、やけど、感電などの原因となります。



アダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気  
の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



DCアダプタはマイナスアース車専用です。ブ  
ラスアース車には使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、アダプタには触れないで  
ください。

感電などの原因となります。



コンセントやアクセサリーソケットにつない  
だ状態で充電端子をショートさせないでくだ  
さい。また、充電端子に手や指など、体の一  
部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



アダプタのコードの上に重いものをのせたり、  
引っ張るなど無理な力を加えたりしないでく  
ださい。

火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントにACアダプタを抜き差しするとき  
は、金属製ストラップなどの金属類を接触さ  
せないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタに海外旅行用の変圧器（トラベル  
コンバーター）を使用しないでください。  
発火、発熱、感電などの原因となります。



本端末にアダプタを接続した状態で、接続部  
に無理な力を加えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電  
源プラグ、卓上ホルダに触れないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の電源、電圧で使用してください。  
また、海外で充電する場合は、海外で使用可  
能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感  
電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセント  
のみに接続すること）

海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～  
240V（家庭用交流コンセントのみに接続する  
こと）

DCアダプタ：DC12V・24V（マイナスアース  
車専用）



DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必  
ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、や  
けど、感電などの原因となります。指定のヒューズ  
に関しては、個別の取扱説明書をご確認くださ  
い。



電源プラグについたほこりは、拭き取ってく  
ださい。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、や  
けど、感電などの原因となります。



アダプタをコンセントやアクセサリーソケッ  
トに差し込むときは、確実に差し込んでく  
ださい。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電など  
の原因となります。



電源プラグをコンセントやアクセサリーソ  
ケットから抜く場合は、アダプタのコードを  
引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを  
持つて抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、  
火災、やけど、感電などの原因となります。



本端末にアダプタを抜き差しする場合は、  
コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接  
続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてく  
ださい。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、  
感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。  
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

### ⚠ 注意



コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。  
やけどなどの原因となります。

## ◆ ドコモnanoUIMカードの取り扱い

### ⚠ 注意



ドコモnanoUIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。  
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

## ◆ 医用電気機器近くでの取り扱い

### ⚠ 警告



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## ◆ 材質一覧＜仕様確認中＞

使用箇所	材質／表面処理
ディスプレイパネル	強化ガラス／なし
外装ケース	フロントケース (●●／●●) PA-GF樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	フロントケース (●●) PA-GF樹脂／ウレタン系塗装
	リアケース (● ●／●●) PC+ABS-GF樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	リアケース (● ●) PC+ABS-GF樹脂／ウレタン系塗装
	リアカバー (● ●／●●) PC-GF樹脂+ポリエスチル系エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	リアカバー (● ●) PC-GF樹脂+ポリエスチル系エラストマー樹脂／ウレタン系塗装
ホームボタン	PC樹脂／透明UV
ワンセグアンテナ	先端部 (●●／ ●●) PC+ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	先端部 (●●) PC+ABS樹脂／ウレタン系塗装
パイプ部	ステンレス鋼／なし
根元屈曲部	ステンレス鋼／ニッケルメッキ
根元回転部	黄銅／ニッケルメッキ
ケースネジ	ステンレス鋼／なし
アンテナ固定ネジ	ステンレス鋼／テンパーカラー
外側カメラ (カメラパネル)	レンズ部 アクリル樹脂／なし レンズ部外周 PETフィルム／なし
	フラッシュレンズ PC樹脂／なし
	カメラボタン (●●／●●) PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	カメラボタン (●●) PC樹脂／ウレタン系塗装
	電源ボタン、音量ボタン (●●／●●) PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理

使用箇所	材質／表面処理
電源ボタン、音量ボタン (●●)	PC樹脂／ウレタン系塗装
外部接続端子	ステンレス鋼／錫メッキ
外部接続端子キャップ (● ●/●●)	PC樹脂+ポリエチレン系 エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子キャップ (●)	PC樹脂+ポリエチレン系 エラストマー樹脂／ウレタン系塗装
充電端子	PC樹脂+ABS樹脂／金メッキ
ネジ	ステンレス鋼／なし
電池収納面	基板 ガラエポ／ソルダーレジスト+金メッキ
	銘板シール PET／なし
電池端子	電池端子コネクタ本体 LCP樹脂／なし
	電池端子 チタン銅／金メッキ(下地Ni-Pdメッキ)
電池パック F35	本体 PC樹脂／なし
	端子部 ベリリウム銅／金メッキ
	ラベル PET／マットニス印刷
	水濡れ反応シール 上質紙／ラミネート(PET)
卓上ホルダ F46	上下ケース ABS樹脂／なし
	スペーサー(L・R)、フロントフック、サイドレバー、充電端子(レバー) POM樹脂／なし
	充電端子(接点部) りん青銅／金メッキ
	ゴム足 ポリウレタン／なし
	外部接続端子 ステンレス鋼／錫(スズ)メッキ
	ラベル(上ケース) ポリエチレンフィルム／なし
	ラベル(下ケース前、下ケース後) アート紙／なし
ドコモnanoUIMカードトイ	POM樹脂／なし

## 取り扱い上のご注意

### ◆共通のお願い

- F-03Kは防水／防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物を入れたり、付属品、オプション品にこれらを付着させたりしないでください。
  - 電池パック、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモ nanoUIMカードは防水／防塵性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがあります。修理につきましては、本書巻末の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
  - 強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
  - ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
  - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々清掃し、きれいな状態で使用してください。
  - 端子が汚れた状態で使用すると、正常にご利用できない場合があります。
  - また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出しが近くに置かないでください。
  - 急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。
  - 多くのものが詰まつた荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、故障、破損の原因となります。
- オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。
  - 指定のオプション品以外を使用した場合、故障、破損の原因となります。
- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

- ・落としたり、衝撃を与えるたりしないでください。  
- 故障、破損の原因となります。

## ◆本端末についてのお願い

- ・ディスプレイを強く押したり、先の尖ったもので操作したりしないでください。  
- タッチパネルが破損する原因となります。
- ・極端な高温、低温は避けてください。  
- 温度は5°C～40°C（ただし、36°C以上は風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- ・一般的な電話機やテレビ・ラジオなどを使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- ・お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、microSDカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。  
- 万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめ了承ください。
- ・外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。  
- 故障、破損の原因となります。
- ・使用中や充電中に本端末が温かくなることがあります、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ・カメラのレンズを直射日光のあたる場所に放置しないでください。  
- 素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- ・通常是外部接続端子キャップを閉じた状態でご使用ください。  
- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物が入り故障の原因となります。
- ・リアカバーを外したまま使用しないでください。  
- 電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ・microSDカードの使用中は、microSDカードを取り外したり、本端末の電源を切ったりしないでください。  
- データの消失、故障の原因となります。
- ・磁気カードや磁気を帯びたものを本端末に近づけないでください。  
- キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。  
また、強い磁気を近づけると本端末の誤作動の原因となります。

- ・本端末をフィルムやシールで装飾しないでください。

- 近接センサーを使用する各種機能が動作しない場合があります。
- 近接センサーの位置は、以下をご参照ください。  
→p.19「各部の名称と機能」

## ◆電池パックについてのお願い

- ・充電は、適正な周囲温度（5°C～35°C）の場所で行ってください。
- ・電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- ・電池パックは消耗品のため、保証対象外です。  
電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合があります。  
十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、電池パックが膨らんでいるときは電池パックの交換時期です。電池パックの交換につきましては、本書巻末の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。
- ・電池パックを保管される場合は、電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
  - フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
  - 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程度消費している状態）での保管保管に適した電池残量の目安は40パーセント程度です。
- ・電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

## ◆アダプタについてのお願い

- ・充電は、適正な周囲温度（5°C～35°C）の場所で行ってください。
- ・次のような場所では、充電しないでください。
  - 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - 一般的な電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- ・充電中にアダプタが温かくなることがあります、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ・DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
  - 自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- ・抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- ・強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。  
- 故障の原因となります。

## ◆ドコモnanoUIMカードについてのお願い

- ・ドコモnanoUIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- ・他のICカードリーダー／ライターなどにドコモ nanoUIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- ・IC部分は時々清掃し、綺麗な状態で使用してください。
  - IC部分が汚れた状態で使用すると、正常にご利用できない場合があります。
- ・お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- ・お客様ご自身で、ドコモnanoUIMカードに登録されたデータは、microSDカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。
  - 万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・環境保全のため、不要になったドコモnanoUIM カードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- ・ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  - データの消失、故障の原因となります。
- ・ドコモnanoUIMカードを落としたり、衝撃を与えないでください。
  - 故障の原因となります。
- ・ドコモnanoUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
  - 故障の原因となります。
- ・ドコモnanoUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けないでください。
  - 故障の原因となります。

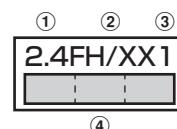
## ◆Bluetooth機能を利用する場合のお願い

・本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。

・Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ・周波数帯について

本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は次のとおりです。



① 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。

② FH/XX : 変調方式がFH-SS方式およびその他の方式 (DS-SS方式／DS-FH方式／FH-OFDM複合方式／OFDM方式以外) であることを示します。

③ 1 : 想定される干渉距離が10m以下であることを示します。

④ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

ご利用の国によってはBluetooth機能の使用が制限されている場合があります。その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

### Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

- 1.本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万が一、本端末と「他の無線局」ととの間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
- 3.その他、ご不明な点につきましては、本書巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

## ◆無線LAN（WLAN）についてのお願い

・無線LAN（WLAN）は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

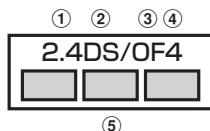
### ・無線LANについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

### ・周波数帯について

本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は次のとおりです。



① 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。

② DS : 変調方式がDS-SS方式であることを示します。

③ OF : 変調方式がOFDM方式であることを示します。

④ 4 : 想定される干渉距離が40m以下であることを示します。

⑤ □□□ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャネルは国により異なります。

WLANを海外で利用する場合は、その国の利用可能周波数、法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

ドコモnanoUIMカードが挿入されていない場合や挿入していても圏外の場合には、国内外に関わらず2.4GHz帯の12、13チャネルおよび5GHz帯の120～128チャネルは使用できません。

### 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、本書巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

### 5GHz機器使用上の注意事項

本端末に内蔵の無線LANを5.2／5.3GHzでご利用になる場合、電波法の定めにより屋外ではご利用になれません。

本端末が日本で使用できる周波数とチャネル番号は次のとおりです。

- 5.2GHz帯 : 5,180～5,240MHz (36、38、40、42、44、46、48Ch)
- 5.3GHz帯 : 5,260～5,320MHz (52、54、56、58、60、62、64Ch)
- 5.6GHz帯 : 5,500～5,700MHz (100、102、104、106、108、110、112、116、118、120、122、124、126、128、132、134、136、140Ch)

## ◆FeliCaおよびNFCリーダー／ライターについて

- ・本端末のFeliCaおよびNFCリーダー／ライター、P2P機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- ・使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のリーダー／ライター、P2P機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- ・航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。  
その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

## ◆注意

- ・改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。

本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク<sup>◎</sup>」が本端末の銘板シールに表示されております。

本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。

技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- ・自動車などを運転中の使用にはご注意ください。運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。

- ・本端末のFeliCaおよびNFCリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

- ・基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

## 防水／防塵、耐衝撃性能

F-03Kは、外部接続端子キャップをしっかりと閉じ、リアカバーを確実に取り付けた状態で、IPX5<sup>\*1</sup>、IPX8<sup>\*2</sup>の防水性能、IP6X<sup>\*3</sup>の防塵性能を有しています。また、MIL規格に準拠する試験<sup>\*4</sup>をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

\*1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L/分の水を最低3分間間欠する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

\*2 F-03KにおけるIPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの所にF-03Kを静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。(水中においてカメラ機能は使用できません。)

\*3 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

\*4 アメリカ国防総省が制定したMIL-STD-810G w/ Change1 Method 516.7-Shockに準拠した独自の落下試験を実施しています。

防水	浸漬	30分間にわたる水深1.5mでの浸漬試験
	風雨	30分間にわたる18m/sの降雨試験
防塵		連続6時間（粉塵10±7g/m <sup>3</sup> 、風速8.9m/s）の粉塵試験
耐衝撃		高さ約1.22mから26方向で合板（ラワン材）に落下させる試験
耐振動		3時間（3方向各1時間）の振動試験
耐日射		連続24時間（合計1,120W/m <sup>2</sup> ）の日射試験
防湿		連続10日間（湿度95%、30～60°C）の高湿度試験
温度耐久	高温動作	動作環境：60°Cの高温試験
	高温保管	保管環境：70°Cの高温試験
	低温動作	動作環境：-20°Cの低温試験
	低温保管	保管環境：-30°Cの低温試験
低圧対応	低圧保管	連続1時間（57.11kPa/約4,572m）の低圧試験
	低圧動作	連続1時間（57.11kPa/約4,572m）の低圧試験
塩水耐久		連続96時間（濃度5%の塩水を噴霧24時間、乾燥24時間を2サイクル）の塩水耐久試験

米国国防総省の調達基準（MIL-STD-810G）の14項目、防水（浸漬、風雨）、防塵、耐衝撃、耐振動、耐日射、防湿、温度耐久（高温動作、高温保管、低温動作、低温保管）、低圧対応（低圧保管、低圧動作）、塩水耐久に準拠した試験を実施しています。本端末の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての環境での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。

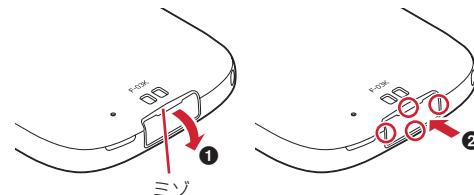
## ◆F-O3Kが有する防水性能でできること

- 1時間の雨量が20mm程度の雨の中で、傘をささずに通話やテレビ視聴ができます。
- 手が濡れているときや本端末に水滴がついているときには、リアカバーの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 常温の水道水で手洗いすることができます。
  - リアカバーや外部接続端子キャップが開かないように押されたまま、強くこすらずに洗ってください。
  - 規定（→p.15）以上の強い水流を直接当てないでください。
  - ブラシやスポンジ、石鹼、洗剤などは使用しないでください。
  - 泥や土が付着した場合は洗面器などに溜めた水道水の中で数回ゆすって汚れを落とし、流水で洗い流してください。
  - 洗った後は所定の方法（→p.17）で水抜きしてください。
- 風呂場で使用できます。
  - 湯船には浸けないでください。また、お湯の中で使用しないでください。故障の原因となります。万が一、湯船に落としてしまった場合には、すぐに拾って所定の方法（→p.17）で水抜きしてください。
  - 温泉や石鹼、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。万が一、水道水以外が付着してしまった場合は、前述の方法で洗い流してください。
  - 風呂場では、温度は5℃～45℃、湿度は45%～99%、使用時間は2時間以内の範囲でご使用ください。
  - 急激な温度変化は結露の原因となります。寒いところから暖かい風呂場などに本端末を持ち込むときは、本端末が常温になるまで待ってください。
  - 蛇口やシャワーからお湯をかけないでください。

## ◆防水／防塵性能を維持するために

水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- 外部接続端子を使用するときにはミゾに指先をかけて外部接続端子キャップを矢印①の方向に開け、使用後は外部接続端子キャップをしっかりと閉じて矢印②の方向に押し込みます。○部分をしっかりと押し、外部接続端子キャップの浮きがないことを確認してください。



- リアカバーの取り付けたは、「電池パックの取り付け／取り外し」の「■取り付けた」で説明しています。→p.22
- リアカバーは浮きないように確実に取り付け、外部接続端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- ステレオイヤホン端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、背面マイクなどを尖ったものでつつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- 外部接続端子キャップ、リアカバー裏面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。リアカバーをねじるなどして変形させたり、ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

防水／防塵性能を維持するため、異常の有無に関する、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は端末をお預かりして有料にて承ります。ドコモ指定の故障取扱窓口にお持ちください。

## ◆ご使用にあたっての注意事項

次のイラストで表すような行為は行わないでください。

〈例〉



石鹼／洗剤／入浴剤をつける



ブラシ／スポンジで洗う



洗濯機で洗う



強すぎる水流を当てる



海水につける



温泉で使う

また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

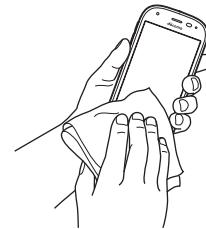
- 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。付属の卓上ホルダに本端末を差し込んだ状態でワンセグ視聴などをする場合、ACアダプタを接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。
- 規定（→p.15）以上の強い水流を直接当てないでください。F-O3KはIPX5の防水性能を有していますが、内部に水が入り、感電や電池の腐食などの原因となります。
- 万が一、塩水や海水、清涼飲料水などがかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 本端末を水中で移動させたり、水面に叩きつけたりしないでください。
- プールで使用する際は、その施設の規則を守ってください。
- 本端末は水に浮きません。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。充電端子がショートしたり、寒冷地では凍結したりして、故障の原因となります。
- ステレオイヤホン端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、背面マイク、ボタン、充電端子などの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本端末を10回程度振るように押し当てて確実に拭き取ってください。
- リアカバーが破損した場合は、リアカバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップやリアカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態でドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡ください。
- 外部接続端子キャップやリアカバー裏面のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、ドコモ指定の故障取扱窓口にてお取替えください。

実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

## ◆水抜きについて

本端末を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

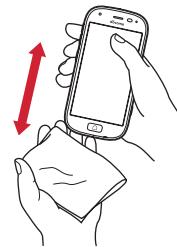
- ① 本端末をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。



- ② 本端末をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。



- ③ ステレオイヤホン端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、背面マイク、ボタン、充電端子などの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本端末を10回程度振るように押し当てて確実に拭き取ってください。



- ④ 本端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

- 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

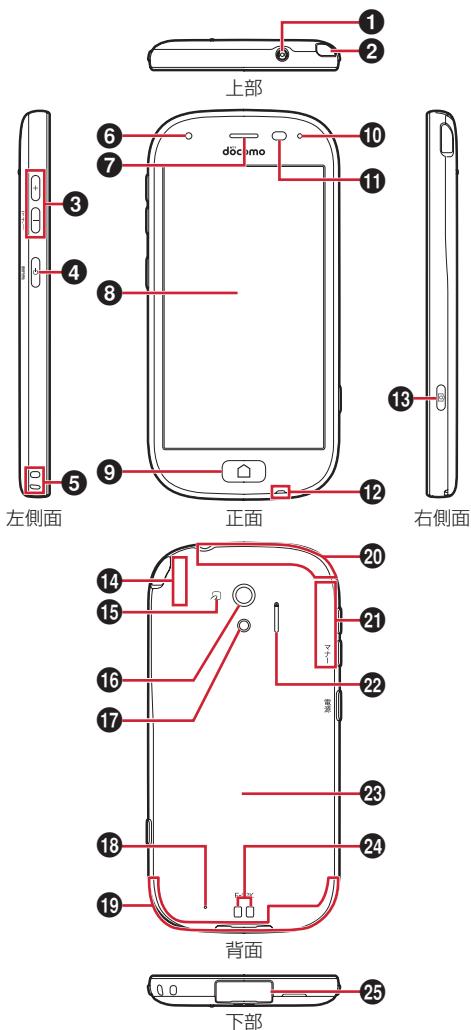
## ◆充電のときには

充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- ・本端末が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- ・本端末が濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、付属の卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子キャップを開いたりしてください。
- ・外部接続端子キャップを開いて充電した場合には、充電後はしっかりと外部接続端子キャップを閉じてください。外部接続端子からの水や粉塵の侵入を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- ・ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ・濡れた手でACアダプタや卓上ホルダに触れないでください。感電の原因となります。

# ご使用前の確認と設定

## 各部の名称と機能



① ステレオイヤホン端子 (防水)

② ワンセグアンテナ※1→p.75

テレビ視聴時に伸ばします。

③ 音量ボタン (音量ボタン)

各種機能の音量を調節します。音量ボタンを1秒以上押すと、マナーモードの設定／解除ができます。

### ④ 電源ボタン (電源ボタン)

画面を消灯／点灯させます (スリープモードの切り替え)。電源ボタンを2秒以上押し続けると電源が入ります。携帯電話オプションメニューが表示されるまで電源ボタンを押し続けて電源を切る、再起動の操作や、マナーモード、運転中モード、機内モード、非常用節電モードの設定／解除ができます。

### ⑤ ストラップホール

⑥ 内側カメラ→p.78

⑦ 受話口

⑧ ディスプレイ (タッチパネル)

⑨ ホームボタン (ホームボタン) ※2

ホーム画面を表示します。2秒以上押し続けるとGoogleアシスタントを起動できます。

⑩ お知らせランプ→p.28

⑪ 近接センサー／照度センサー※3

近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。照度センサーは周囲の光の状態や明るさを検知して、ディスプレイのバックライトの明るさを自動調節します。

⑫ 送話口／マイク

⑬ カメラボタン (カメラボタン) →p.78

ホーム画面で長く押すとカメラが起動します。

⑭ Bluetooth／Wi-Fiアンテナ部※4→p.68、p.99

⑮ ハンマーク→p.72

ハンマークを読み取り機にかざしておサイフケータイとして利用できます。

⑯ 外側カメラ→p.78

⑰ フラッシュ／ライト

⑯ 背面マイク

通話時に騒音を抑えるために使用します。ふさがないようご注意ください。

⑭ LTE／FOMAアンテナ部※4

⑮ LTEアンテナ部※4

⑯ GPSアンテナ部※4→p.85

⑰ スピーカー

⑯ リアカバー※5

リアカバーを外して、電池パックを取り外すと、ドコモnanoUIMカードスロットとmicroSDカードスロットがあります。

㉓ 充電端子→p.23

㉔ 外部接続端子

※1 ワンセグアンテナを伸ばした状態でも防水／防塵性能を有しています。

※2 ラジオなどアプリによっては、終了せずに起動した状態 (バックグラウンド動作) のままにすることができます。

※3 センサー部分に保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりすると、誤動作したり正しく検知されない場合があります。

※4 本体に内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

※5 リアカバーの裏面には、防水のためのゴムパッキンがついています。

# ドコモnanoUIMカード

ドコモnanoUIMカードとは、電話番号などのお客様情報が記録されているICカードです。

- ・本端末では、ドコモnanoUIMカードを使用します。ドコモminiUIMカード、ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショット窓口にてお取り替えください。
- ・ドコモnanoUIMカードが本端末に取り付けられていないと、電話の発着信やSMSの送受信などの機能を利用することができます。
- ・ドコモnanoUIMカードについて詳しくは、ドコモ nanoUIMカードの取扱説明書または、ドコモのホームページをご覧ください。

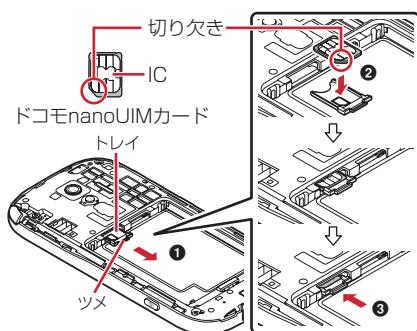
## ◆ ドコモnanoUIMカードの取り付け ／取り外し

- ・取り付け／取り外しは、本端末の電源を切り、リアカバーと電池パックを取り外してから行います。

→p.22

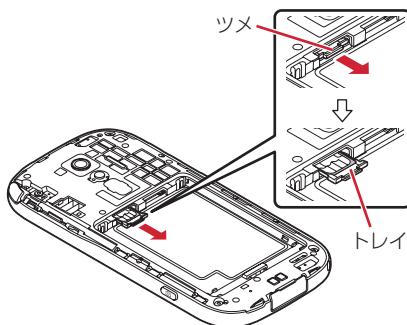
### ■ 取り付けかた

- ① トレイを引き出す（①）
- ② ドコモnanoUIMカードのIC面を上にしてトレイに乗せる（②）
  - ・切り欠きの方向にご注意ください。
- ③ トレイをドコモnanoUIMカードスロットへ差し込む（③）



### ■ 取り外しかた

- ① トレイのツメに指先をかけ、まっすぐ水平に引き出す
- ② ドコモnanoUIMカードを軽く押さえながら、矢印の方向へ引き出してドコモnanoUIMカードを取り外す
  - ・このときドコモnanoUIMカードを下方向に強く押し付けないでください。



- ③ トレイをまっすぐ水平に差し込む

### ✓ お知らせ

- ・ドコモnanoUIMカードを取り扱うときは、ICに触れたり、傷つけないようにご注意ください。また、ドコモnanoUIMカードを無理に取り付けたり取り外そうとすると、ドコモnanoUIMカードが壊れることがありますのでご注意ください。

## ◆ ドコモnanoUIMカードの暗証番号

ドコモnanoUIMカードには、PINコードという暗証番号を設定できます。ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。  
→p.105

## microSDカード

### ◆microSDカードについて

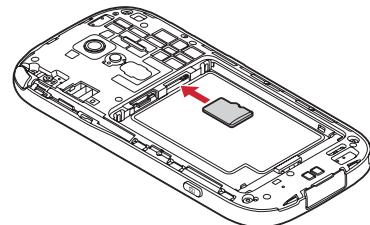
- ・本端末は、2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカードまたはmicroSDHC UHS-Iカード、256GBまでのmicroSDXCカードまたはmicroSDXC UHS-Iカードに対応しています（2018年2月現在）。
- ・市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。対応のmicroSDカードは各microSDカードメーカーへお問い合わせください。
- ・microSDカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れる恐れがあります。
- ・microSDXCカードは、SDXC対応機器でのみご利用いただけます。SDXC非対応の機器にmicroSDXCカードを差し込むと、microSDXCカードに保存されているデータが破損することがあるため、差し込まないでください。データが破損したmicroSDXCカードを再度利用するためには、SDXC対応機器にてmicroSDXCカードを初期化（データはすべて削除されます）する必要があります。
- ・SDXC非対応機器とのデータコピーについては、コピー先（元）機器の規格に準拠したmicroSDHCカードまたはmicroSDカードをご利用ください。
- ・microSDカードのスピードクラスは、最大クラス10まで使用できます。
- ・microSDカードのUHSスピードクラスは、クラス3まで使用できます。

### ◆microSDカードの取り付け／取り外し

- ・取り付け／取り外しは、本端末の電源を切り、リカバリーと電池パックを取り外してから行います。  
→p.22

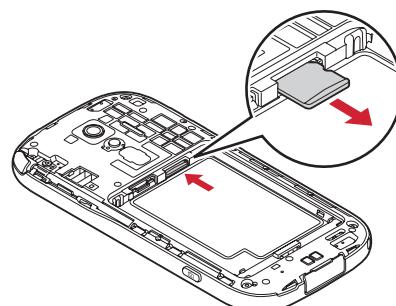
#### ■取り付けかた

- ① microSDカードの金属端子面を下に向け、microSDカードスロットに「カチッ」と音がするまで差し込む
  - ・microSDカードの向きにご注意ください。



#### ■取り外しかた

- ② microSDカードを軽く押し込んでから離し、microSDカードをまっすぐ引き出す



#### ✓お知らせ

- ・microSDカードを取り外すとき、microSDカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

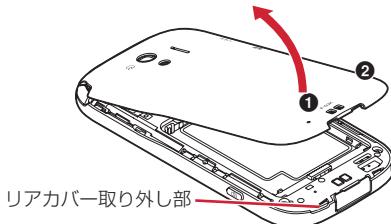
# 電池パック

## ◆電池パックの取り付け／取り外し

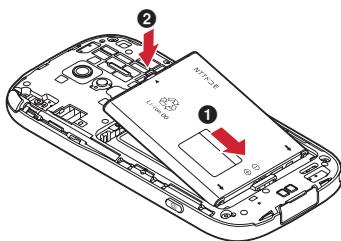
- ・電池パックの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- ・リアカバーの取り付け／取り外しは、本端末のディスプレイなどが傷つかないよう、手に持つて行ってください。
- ・本端末が濡れているときは、水分をよく拭きとつてから（→p.17）、リアカバーを取り外してください。
- ・本端末専用の電池パック F35をご利用ください。

### ■取り付けかた

- ① リアカバー取り外し部に指先をかけ、リアカバー裏のツメを①、②の順番で外してから、リアカバーを矢印の方向に取り外す



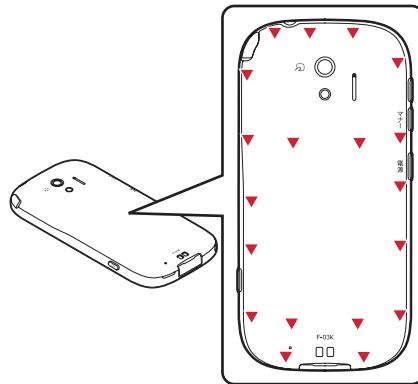
- ② 電池パックのラベルの矢印面を上にして、電池パックの金属端子を本端末の金属端子に合わせて①の方向に差し込みながら、②の方向に取り付ける



- ③ リアカバーの向きを確認し、本体に合わせるように装着する

- ④ リアカバー裏のツメと本端末のミゾを合わせて  
▼部分をしっかりと押して、完全に閉める  
・防水／防塵性能を維持するために、浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

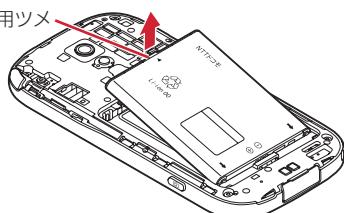
※ 防水／防塵性能について→p.15



### ■取り外しかた

- ① リアカバー取り外し部に指先をかけてリアカバーを取り外す  
② 電池パックの取り外し用ツメをつまんで、矢印の方向に持ち上げて取り外す

取り外し用ツメ



- ③ リアカバーの向きを確認し、本体に合わせるように装着する

- ④ リアカバー裏のツメと本端末のミゾを合わせて、浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付ける

## ◆充電時のご注意

- ・アプリを使いながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減り充電が完了しなかったりすることがあります。充電を完了したい場合は、アプリを終了してから充電することをおすすめします。
- ・充電中は本端末やACアダプタが温くなることがあります、故障ではありません。本端末が温くなったりとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。本端末が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- ・電池パックまたは端末の温度が充電可能な範囲外になった場合は充電エラーになり、お知らせランプが点滅または消灯します。温度が下がってから再度充電を行ってください。
- ・長時間充電が完了しない場合は充電エラーになり、お知らせランプが消灯します。充電器から取り外して、充電し直してください。
- ・電池パックの電圧に異常があると充電エラーになり、お知らせランプが点滅します。アプリを使用中の場合は、直ちに終了してください。充電器から取り外すか電池パックを取り外して、正しい方法でもう一度充電を行ってください。以上の操作を行っても正常に充電できない場合は、一度電源を切ってから、本書巻末の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」またはドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。
- ・電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本端末の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。
- ・電池パックを一度取り外し、再度取り付けた直後は、電池残量が正しく表示されない場合があります。繰り返し使用することで、電池残量表示が補正されます。
- ・充電しながら電池パックを取り外し再度取り付けた場合は、電池残量が正しく表示されない場合があります。
- ・充電は電池パックを取り付けた状態で行ってください。
- ・充電時間については「主な仕様」をご覧ください。  
→p.127

## ◆電池パックの寿命について

- ・電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっています。充電しながら、通話などを長時間行うと電池パックの寿命が短くなることがあります。
- ・1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。また、電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。



## ◆ご利用になれる充電用アダプタについて

詳しくは、ご利用になるACアダプタまたはDCアダプタの取扱説明書をご覧ください。

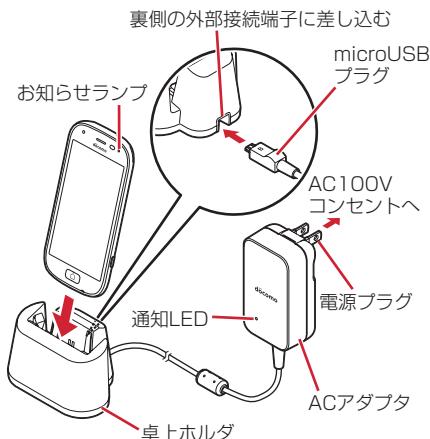
**ACアダプタ 05（別売）**：AC100Vから240Vまで対応しています。ACアダプタのプラグ形状はAC100V用（国内仕様）です。AC100Vから240V対応のACアダプタを海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用しての充電は行わないでください。

**DCアダプタ 05（別売）**：自動車の中で充電する場合に使用します。

## ◆卓上ホルダを使って充電

付属の卓上ホルダ F46と別売りのACアダプタ 05を使用した場合で説明します。

- ① ACアダプタのmicroUSBプラグをBの刻印面を上にして、卓上ホルダ裏側の外部接続端子へ水平に差し込む
- ② 本端末を卓上ホルダに差し込む
  - ・接続方向をよくご確認の上、正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。
- ③ ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
  - ・充電中は本端末のお知らせランプが赤色に点灯します。お知らせランプが点灯しない場合には、点灯するまで本端末を卓上ホルダに押し込んでください。
  - ・正常に充電できる場合は、ACアダプタの通知LEDが緑色に点灯します。
  - ・充電が完了すると本端末のお知らせランプが消灯します。
- ④ 充電が終わったら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、本端末を卓上ホルダから取り外す
  - ・ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いた後しばらく通知LEDが点灯することがありますが、異常ではありません。
- ⑤ 卓上ホルダからACアダプタのmicroUSBプラグを水平に抜く



### ✓お知らせ

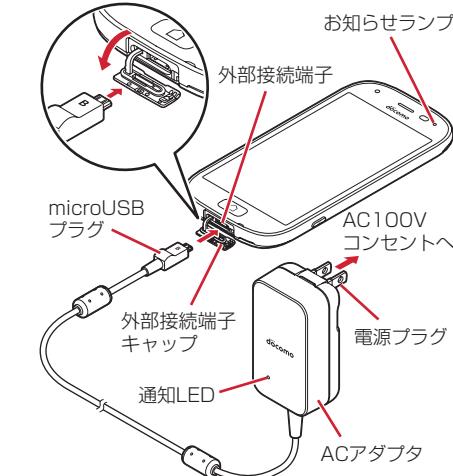
- ・本端末と卓上ホルダの間にストラップの紐などを挟み込まないようにしてください。

## ◆ACアダプタを使って充電

別売りのACアダプタ 05を使った場合で説明します。

- ① 本端末の外部接続端子キャップを開け（→p.16）、ACアダプタのmicroUSBプラグをBの刻印面を上にして、外部接続端子に水平に差し込む
- ② ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
  - ・充電中は本端末のお知らせランプが赤色に点灯します。
  - ・正常に充電できる場合は、ACアダプタの通知LEDが緑色に点灯します。
  - ・充電が完了すると本端末のお知らせランプが消灯します。
- ③ 充電が終わったら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
  - ・ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いた後しばらく通知LEDが点灯することがありますが、異常ではありません。
- ④ 本端末からACアダプタのmicroUSBプラグを水平に抜き、本端末の外部接続端子キャップをしっかりと閉じる
  - ・防水／防塵性能を維持するために、外部接続端子キャップの浮きがないことを確認してください。

※ 防水／防塵性能を維持するために→p.16



## ◆パソコンを使って充電

別売りのmicroUSB接続ケーブル 01などで接続すると、本端末をパソコンから充電することができます。

- ・パソコン上にハードウェアの検索画面や実行する動作の選択画面などが表示されたら、「キャンセル」を選択してください。

# 電源を入れる／切る

## ◆電源を入れる

### 1 お知らせランプが緑色に点灯するまで□ボタンを押し続ける(2秒以上)

本端末が振動した後、起動画面に続いて誤操作防止用のトップ画面が表示されます。

### 2 トップ画面で下から上方向にスライド

- ・トップ画面については、「トップ画面」をご覧ください。→p.25

## ■初めて電源を入れたときは

初期設定（本端末を使う前の準備）を行った後、ドコモサービスの設定を行います。それぞれ画面の案内に従って操作してください。→p.28

## ◆トップ画面

トップ画面は誤操作を防ぐための画面です。



### 1 トップ画面で下から上方向にスライド ホーム画面が表示されます。

## ✓お知らせ

- ・トップ画面は、消灯までの時間の設定（→p.96）に従ってディスプレイの表示が消え、スリープモードになります。スリープモードについては、「ディスプレイの表示が消えたら」をご覧ください。→p.25
- ・トップ画面の設定については、「トップ画面の設定」をご覧ください。→p.95
- ・トップ画面の配色設定については、「配色テーマの設定」をご覧ください。→p.96

## ❖ディスプレイの表示が消えたら

本端末を一定時間操作しなかったときは、消灯までの時間の設定（→p.96）に従ってディスプレイの表示が消え、スリープモードになります。スリープモードにすると、画面が消灯してタッチパネルの誤動作を防止したり、電池の消費を抑えることができます。

### 1 □ボタンを押す

スリープモードが解除され、トップ画面が表示されます。

手動でスリープモードにする：□ボタンを押す

## ✓お知らせ

- ・スリープモード中に電話着信があると、スリープモードは解除されます。

## ◆電源を切る

### 1 携帯電話オプションメニューが表示されるまで□ボタンを押し続ける

- ・携帯電話オプションメニューでは次の項目が表示されます。

電源を切る：本端末の電源を切れます。

再起動：本端末を再起動します。

マナーモード：マナーモードをオン／オフにします。→p.94

運転中モード：運転中モードをオン／オフにします。→p.94

機内モード：機内モードをオン／オフにします。→p.95

非常用節電モード：非常用節電モードをオン／オフにします。→p.27

### 2 [電源を切る]▶[OK]

本端末が振動して電源が切れます。

再起動：[再起動]▶[OK]

## 基本操作

### ◆タッチパネルの使いかた

本端末は指で直接タッチパネルに触れて操作します。

### ◆タッチパネル利用上のご注意

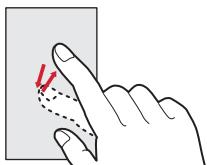
タッチパネルは、指の腹を使って軽い力で操作するように設計されています。強い力で押したり、先の尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。

- ・次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- 手袋をしたまでの操作
- 爪の先での操作
- 異物を操作面に乗せたまでの操作
- 保護シートやシールなどを貼っての操作
- タッチパネルが濡れたまでの操作
- 指が汗や水などで濡れた状態での操作
- 水中での操作

### ◆タッチ

画面に指を軽く触れてからすぐに離します。



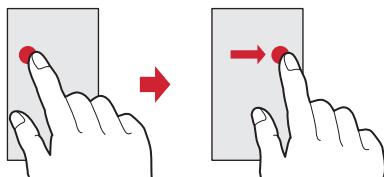
### ◆スライド（スワイプ）／ドラッグ／パン

**スライド（スワイプ）**：画面に指を軽く触れたまま、目的の方向に動かします。画面をスクロールしたり、音量を調節したりするなどの操作です。

- ・画面によっては同じ場所を0.5秒以上触れ続けると、スライド操作によるスクロール動作が固定されます。画面から指を離すことで、固定を解除することができます。

**ドラッグ**：画面の項目などに指を触れたまま、目的の位置に動かします。

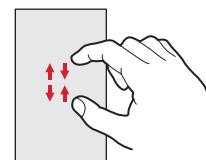
**パン**：画面そのものを任意の方向にドラッグして見たい部分を表示します。



例：ドラッグ

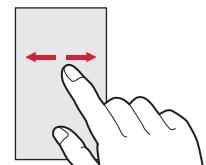
### ◆ピンチ

画面に2本の指で触れたまま、指の間隔を広げたり（ピンチアウト）、狭くしたり（ピンチイン）します。画面の表示を拡大したり、縮小したりするときの操作です。



### ◆フリック

画面に触れた指をすばやく払います。画面内のページや項目を次へ移動する操作です。



### ◆縦／横画面表示の切り替え

向きや動きを検知するモーションセンサーによって、本端末を縦または横に傾けて、画面表示を切り替えることができます（画面の自動回転→p.96）。

- ・表示中の画面によっては、本端末の向きを変えても画面表示が切り替わらない場合があります。

### ◆タスク管理

□ボタンを押すなどしてアプリの操作を中断すると、バックグラウンドで起動したままの状態になる場合があります。また、操作によっては複数のアプリが実行中の状態になることがあります。本機能では実行中のアプリを確認したり、表示を切り替えたり、終了することができます。

#### 1 □ボタンを2回押す

最近使ったアプリが表示されます。

- ・サムネイルをタッチするとアプリを表示できます。
- ・サムネイルを左右にフリックしたり、[×]をタッチしたりするとアプリを終了できます。すべてのアプリを終了するには「[アプリ全終了]」をタッチします。
- ・アプリ表示中に「[履歴]」をタッチしても実行中のアプリを確認できます。

## ◆スクリーンショット

- 本端末に表示されている画面を画像として保存します。  
・画面によっては画像を保存できない場合があります。

**1** ◎ボタンと日ボタンを同時に押す(1秒以上)

### ❖画像を確認する

**1** ホーム画面で【アルバム】

**2** 【スクリーンショット】

#### ✓お知らせ

- 通知パネル(→p.31)を開いて、スクリーンショットの通知をタッチしても画像を確認できます。

## ◆非常用節電モードの設定

災害などの非常時に、画面の明るさを抑えたりして、電池の消費を抑えることができます。

**1** 携帯電話オプションメニューが表示されるまで◎ボタンを押し続ける

**2** 【非常用節電モード】▶【OK】

非常用節電モードが設定され、ステータスバーに (非常用節電モード設定中) が表示されます。

#### ✓お知らせ

- 非常用節電モードを解除するには、携帯電話オプションメニューが表示されるまで◎ボタンを押し続けて、【非常用節電モード】▶【OK】をタッチします。
- ホーム画面で【あんしんツール】▶【災害用キット】▶【OK】をタッチしても、非常用節電モードを設定／解除できます。アプリ起動時に「ご利用にあたって」の画面が表示された場合は、確認して【同意して利用する】をタッチします。
- 非常用節電モード設定中は、電源をオフにしても設定は解除されません。
- 非常用節電モード設定中は、エコモードの設定はできません。

## ◆アプリの権限

本端末の機能や情報をアクセスするアプリや機能を初めて起動すると、アクセス権限を許可するかの確認画面が表示されます。アクセス権限を許可すると、アプリや機能で該当する機能や情報を利用できるようになります。

- アプリや機能によって表示される確認画面が異なります。表示内容をよくご確認のうえ操作してください。

〈例〉「お知らせタイマー」アプリを初めて起動する場合

**1** ホーム画面で【便利ツール】▶【お知らせタイマー】

確認画面が表示されます。

**2** 【次へ】▶【許可しない】／【許可】

以降は画面の指示に従って操作してください。

#### ✓お知らせ

- アクセス権限を許可しないとアプリや機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- 権限の設定を変更するには、ホーム画面で【本体設定】▶【その他】▶【高度な設定】▶【アプリケーション】▶アプリを選択▶【権限】▶変更する権限をオン／オフにします。

# 初期設定

初めて電源を入れたときは、本端末を使う前の準備を行う画面が表示されます。

- Googleアカウントの設定や、設定の状況により表示される項目が異なる場合があります。
- 設定は後から変更することもできます。
- 初期設定に含まれる設定を行わずに電源を切った場合は、初めから設定をやり直してください。
- ドコモnanoUIMカードを取り付けないで電源を入れると、「日付と時刻」の設定画面が表示されます。また、ドコモサービスの設定画面は表示されません。

## 1 ようこそ画面で【使ってみる】

## 2 画面の案内に従って各項目を設定

**端末が増えた場合**：すでに使用しているAndroid端末がある場合に設定をコピーできます。

**Wi-Fiネットワークの選択**：Wi-Fiネットワークを設定します。

**アカウントの追加**：Googleアカウントを設定します。

**スマートフォンの保護**：セキュリティロックを設定します。

## 3 「初期設定」画面で【次へ】

## 4 画面の案内に従って各項目を設定

**自分からだ設定**：自分からだ設定の基本情報を設定します。→p.109

**配色テーマの設定**：トップ画面やホーム画面の配色を設定します。→p.96

**ホームの設定**：ホーム画面に「アプリ追加用ホーム」／「らくらくホーム」のどちらを使うかを設定します。→p.29

## 5 「ドコモサービス」画面で注意事項などを確認して【すべてのリンク先の内容に同意する】の○をタッチして●にする

## 6 【設定をはじめる】

## 7 画面の案内に従って各項目を設定

**dアカウント**：ドコモアプリで利用するdアカウントを設定します。

**ドコモクラウド**：ドコモクラウドに対応した各種サービスのクラウド設定を行います。

**アプリ一括インストール**：契約中のドコモサービスに必要なアプリを一括でインストールするかを選択します。

## 8 「その他の設定項目」画面で【設定を完了】

ホーム画面が表示されます。

- おすすめ使い方ヒント画面が表示された場合は【利用する】／【利用しない】をタッチして、画面の案内に従って操作してください。

### ✓お知らせ

- Playストアからアプリをダウンロードする場合は、Googleアカウントを設定してください。
- 操作3で【戻る】をタッチすると、操作5に進みます。

## お知らせランプの見た

充電中や不在着信など、本端末の状態をお知らせランプの点灯や点滅で通知します。

### ■主な通知の種類と点灯／点滅について

電源を入れたとき	緑 1回点灯
充電中	赤 点灯
充電異常	赤 点滅
新着メール	青（ブルー）＊ 点滅
不在着信、留守番電話サービス（伝言メッセージ）	白 点滅
新着SMS	青 点滅
お知らせタイマー	白 点滅

＊お買い上げ時の色です。アプリの設定や動作によって異なります。

### ✓お知らせ

- 通知の内容によっては、スリープモード中のみ点灯します。

# ホーム画面

ホーム画面はアプリを使用するためのスタート画面です。

## ◆ ホーム画面の見かた

ホーム画面は、画面を上下にスライドして操作します。

- ・「アプリ追加用ホーム」を例に説明します。
- ・□ボタンを押すと、ホーム画面の一番上の位置に戻ります。



### ① ステータス表示エリア→p.30

ステータスアイコン、通知アイコン、日付と時刻が表示されます。トップ画面の下部にも表示されます。

- ・ホーム画面上部のステータス表示エリアをタップすると、通知パネルが表示されます。→p.31

### ② 新着通知→p.31

不在着信や新着メールなどがあるときに表示され、タッチすると内容を確認できます。トップ画面の下部にも通知は表示されます。

### ③ 基本アプリ→p.32

基本アプリエリアに表示されているアプリはホーム画面から起動できます。

- ・[Google] (グугл) をタッチした場合は、起動するアプリを選択します。

### ④ カテゴリ別アプリ→p.33

基本アプリエリア以外のアプリは、カテゴリに分けられた一覧を表示して起動します。

### ⑤ i チャネル

情報配信サービス「i チャネル」のウィジェットです。i チャネルを契約していない場合は、情報は表示されません。

### ⑥ ワンタッチダイヤル→p.47

連絡する相手をあらかじめ登録しておくと、簡単に電話やメールができます。

- ・左にフリックすると、ワンタッチダイヤルを9個まで利用できます。

### ⑦ Google→p.90

### ⑧ 自分の電話番号→p.51

ご利用の電話番号を確認できます。

### ⑨ らくらくホンセンター→p.35

らくらくホンセンターへ電話できます。

### ⑩ 使いかたガイド→p.35

使いかたガイドを起動します。

## ✓お知らせ

- ・i チャネル、ワンタッチダイヤルの表示など、ホーム画面の設定については「ホーム画面の設定」をご覧ください。→p.95
- ・ホーム画面の配色設定については、「配色テーマの設定」をご覧ください。→p.96
- ・ホーム画面で「ホームカスタマイズ」▶「ウィジェット」▶「ウィジェットを貼る」▶「ウィジェットを選択」▶「OK」をタッチすると、画面最下部にウィジェットが表示されます。

## ❖ ホーム画面の切り替え

ホーム画面の表示を切り替えます。

Playストアなどからアプリをダウンロードする場合は、「アプリ追加用ホーム」をご利用ください。

### 1 ホーム画面で「ホームカスタマイズ」▶「ホーム画面切替」

### 2 ホーム画面を選択

アプリ追加用ホーム：PlayストアやGoogleアプリなどを表示します。

らくらくホーム：PlayストアやGoogleアプリなどを表示しません。

### 3 [OK]